

令和2年3月11日

新型コロナウイルス感染症への対応について

家庭で

○検温を登校前に実施する。

37.5℃以上の発熱、風邪の症状等があった場合は、無理せず自宅で休養する。

○水筒、ハンカチを持参する。マスクがあれば持参する。

学級で

○朝の健康観察をていねいにする。

せき、のどの痛み、体のだるさなど せきやのどの痛みを訴える児童がいたら、マスクをつけさせる。持っていない場合は、保健室に取りに行かせる。

家で測っていない子がいたら、教室で検温をする。

朝、少し気になった子に対しては、途中で検温する。

○換気をこまめにする

(理想は1時間のうち3回換気)

○席がついている場合は、席を離す。昼食時は、前を向いて食べる。

○手洗いを徹底する

休憩終了時と 昼食前、 トイレの後

石けんを使ってていねいに洗う。(理想は25秒)

○消毒をする

手洗いをした後に、消毒をする。

各教室に消毒用のボトルを置く。

○水分補給をする。